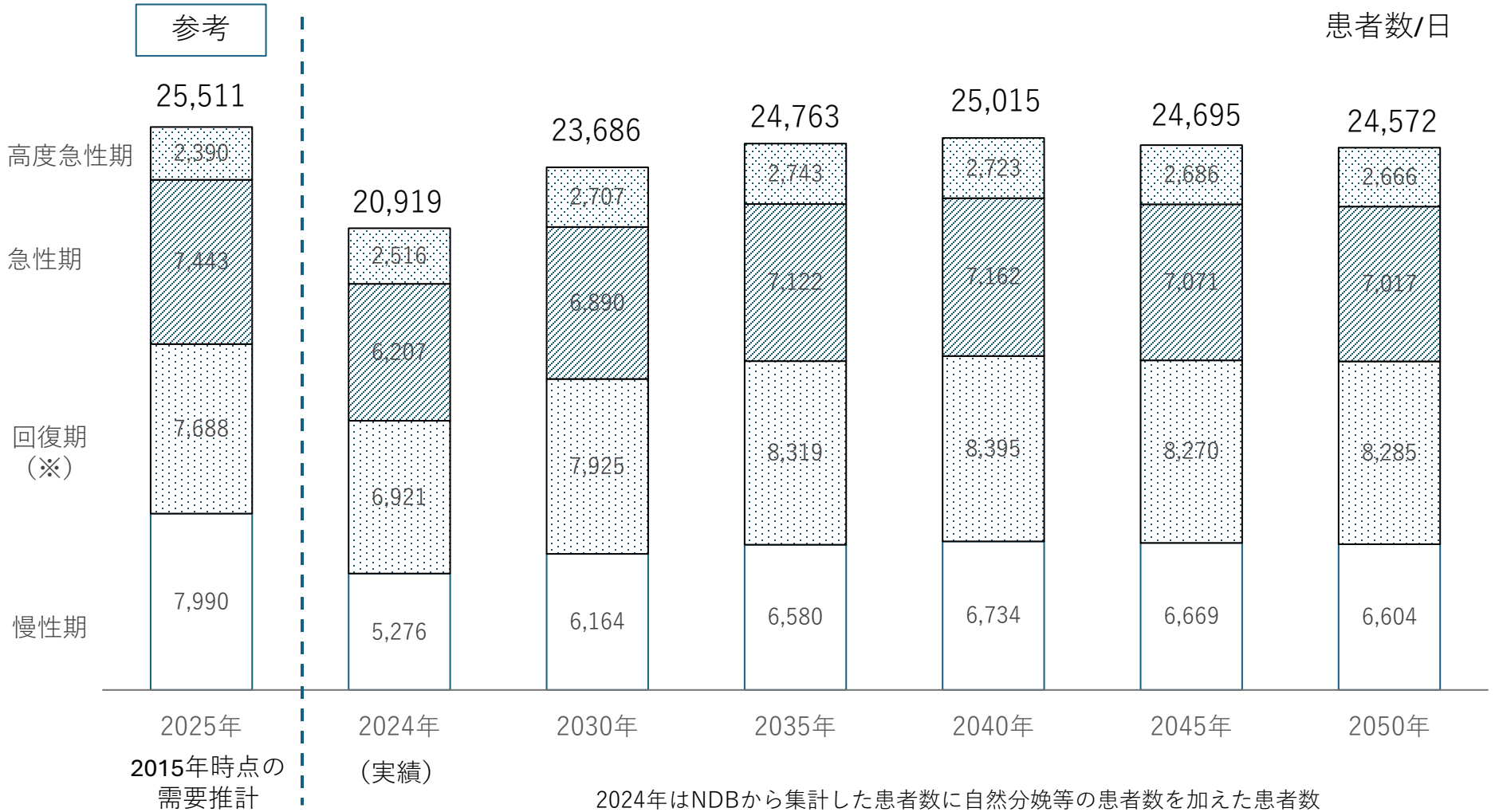
医療需要の推計について

将来の医療需要推計は、厚労省から提供された地域医療構想策定支援ツール（現状投影推計ツール）で算出している。

	2025年～2050年の医療需要の推計方法
入院医療	2024年度のNDBデータ（※）を基にした医療資源投入量の多寡等により、構想区域・病床機能区分・性・年齢階級別の入院受療率を算出し、将来推計人口を乗じる。
外来医療	2024年度のNDBデータを基にした構想区域・性・年齢階級別の受療率を算出し、将来推計人口を乗じる。
在宅医療	

※　医療需要には紙レセプトや自然分娩、労災保険、自賠責保険患者が含まれている。

入院医療需要の推計（京都府）

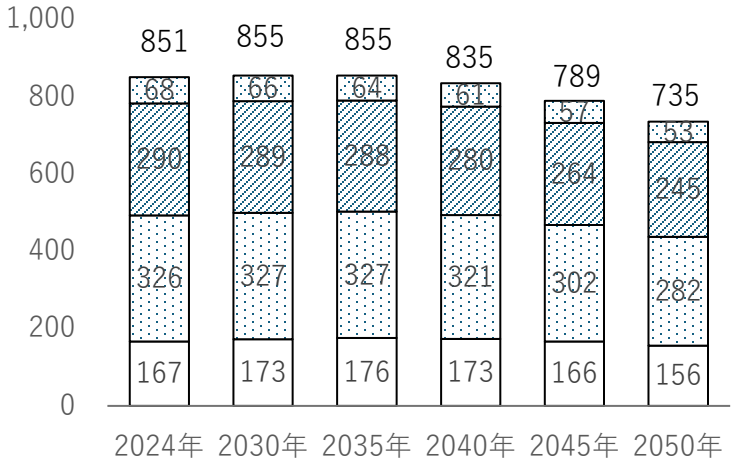


※　現在の病床区分を基に医療需要が推計されているが、新たな地域医療構想では回復期が包括期になり、
急性期患者の一部が包括期に移行することが想定されている。

出典：医療需要推計ツール

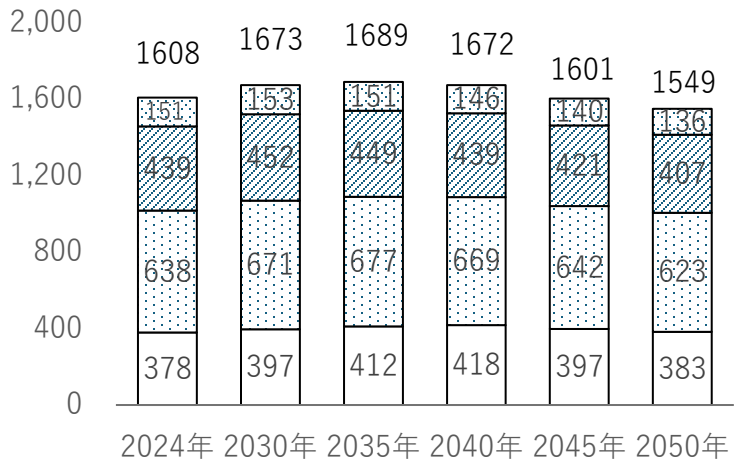
入院医療需要（現在の構想区域①）

丹後

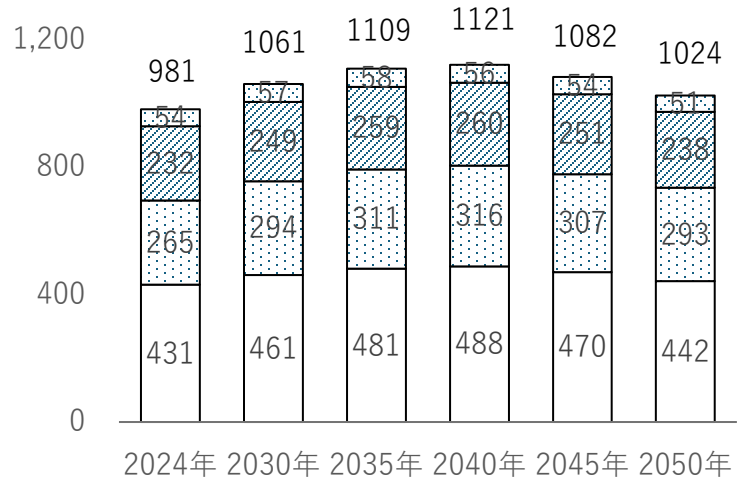


中丹

患者数/日



南丹

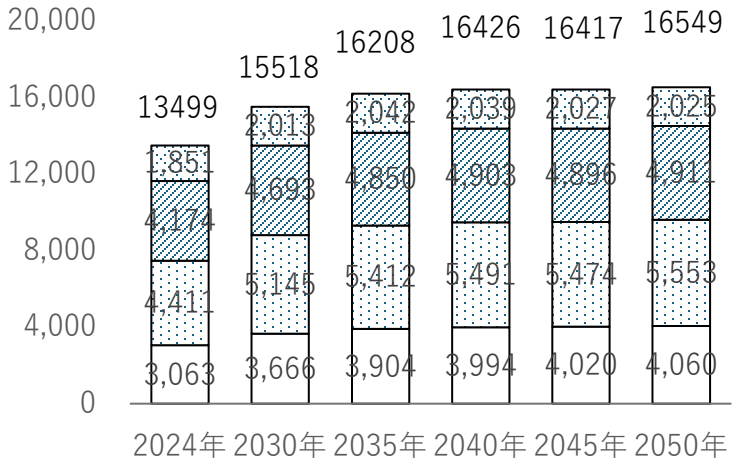


※　上から高度急性期、急性期、包括期、慢性期
※　2024年はNDBから集計した患者数に自然分娩等の患者数を加えた患者数
　　2030～2050年は将来推計人口や2024年度の入院受療率から算出された患者数。

出典：医療需要推計ツール

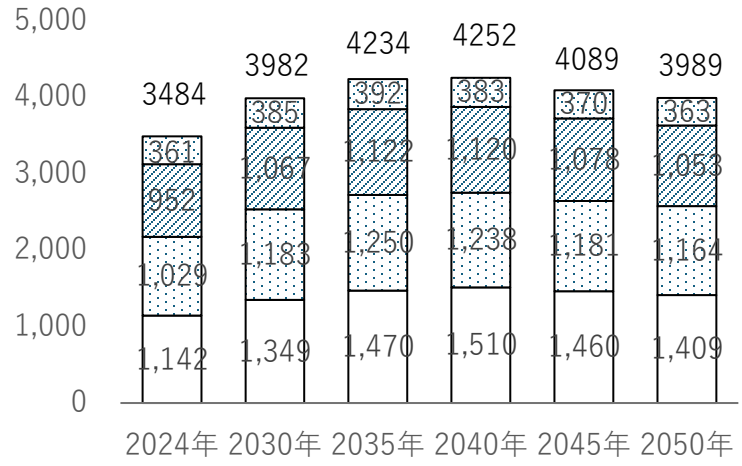
入院医療需要（現在の構想区域②）

京都・乙訓

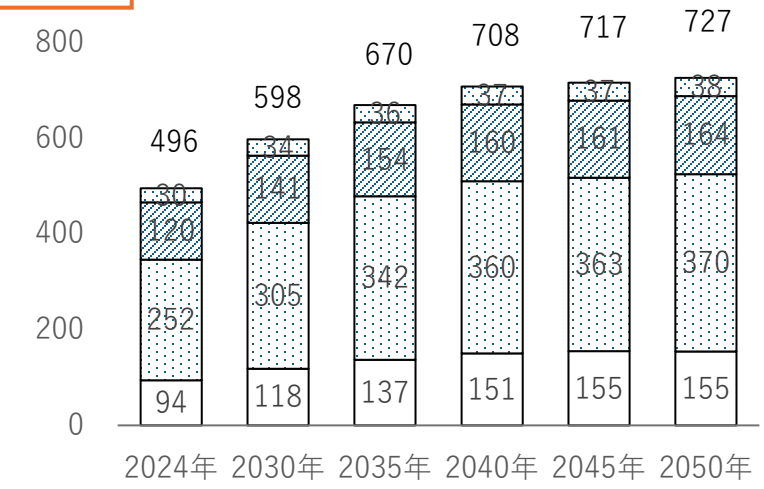


山城北

患者数/日



山城南

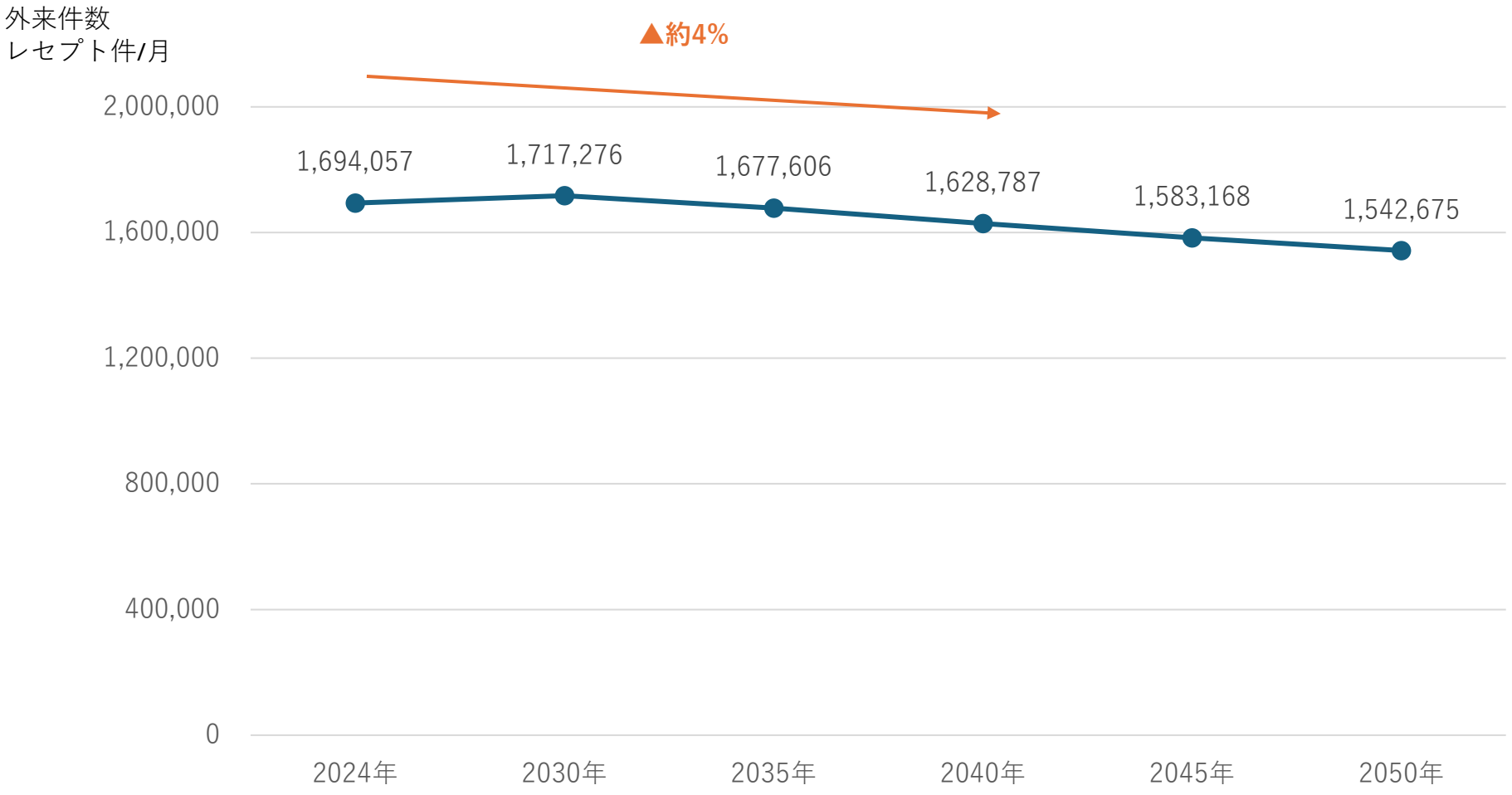


※ 上から高度急性期、急性期、包括期、慢性期
※ 2024年はNDBから集計した患者数に自然分娩等の患者数を加えた患者数
2030～2050年は将来推計人口や2024年度の入院受療率から算出された患者数。

出典：医療需要推計ツール

外来医療需要の推計（京都府）

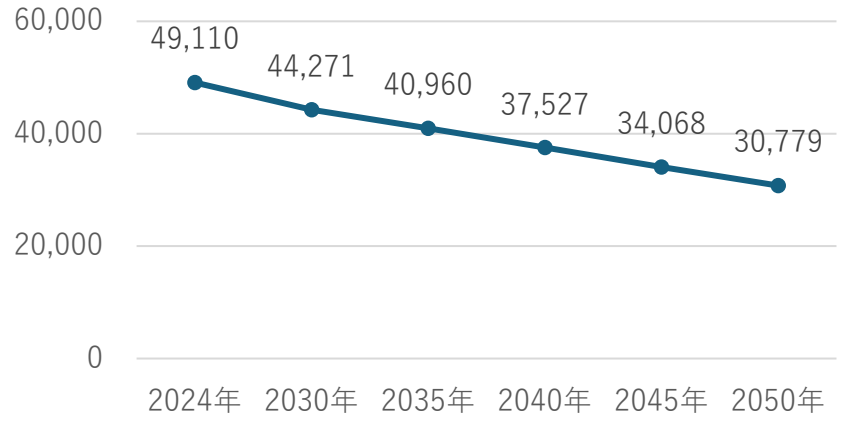
外来需要推計



※　2024年はNDBから集計したレセプト件数。
2030～2050年は将来推計人口や2024年度の受療率から算出されたレセプト件数。

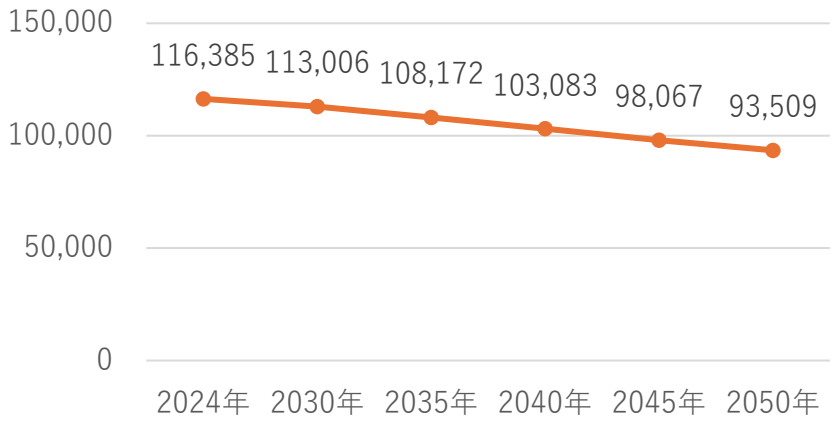
外来医療需要（現在の構想区域①）

丹後

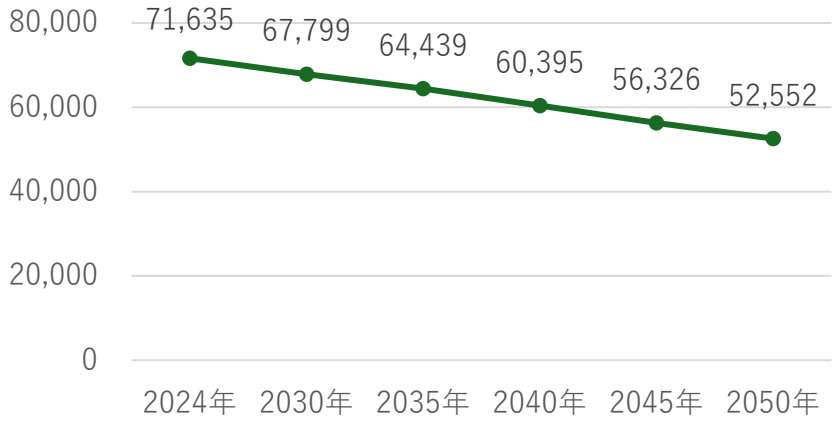


中丹

外来件数:レセプト件/月



南丹

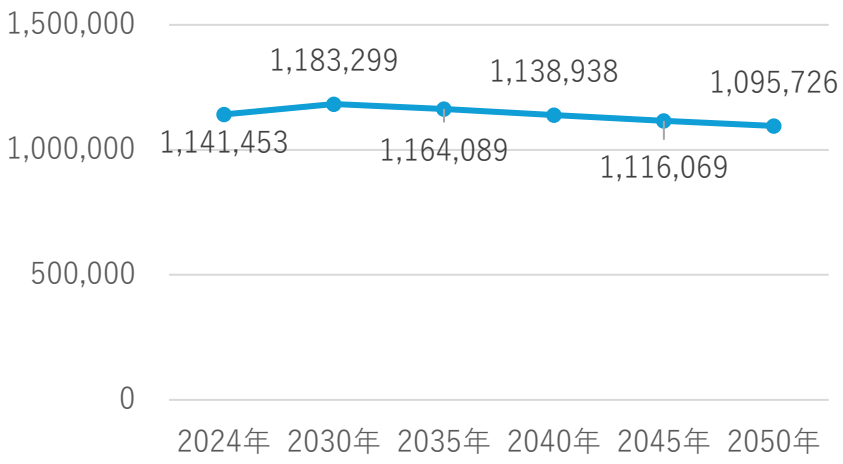


※　2024年はNDBから集計したレセプト件数。
2030～2050年は将来推計人口や2024年度の受療率から算出されたレセプト件数。

出典：医療需要推計ツール

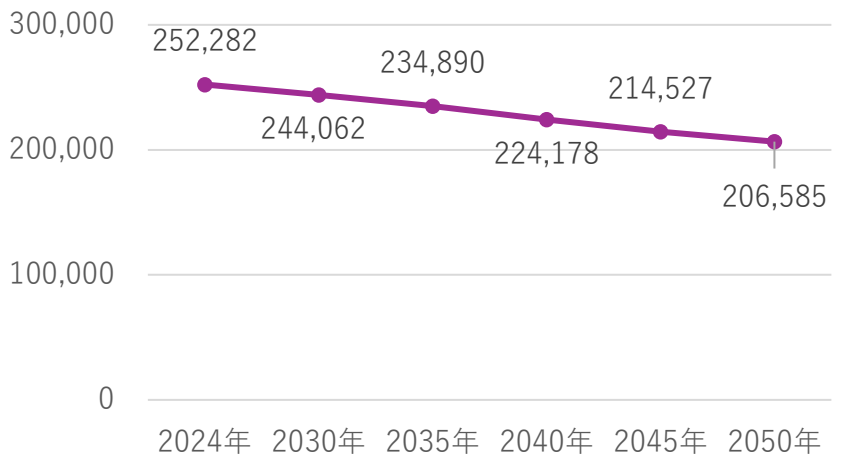
外来医療需要（現在の構想区域②）

京都・乙訓

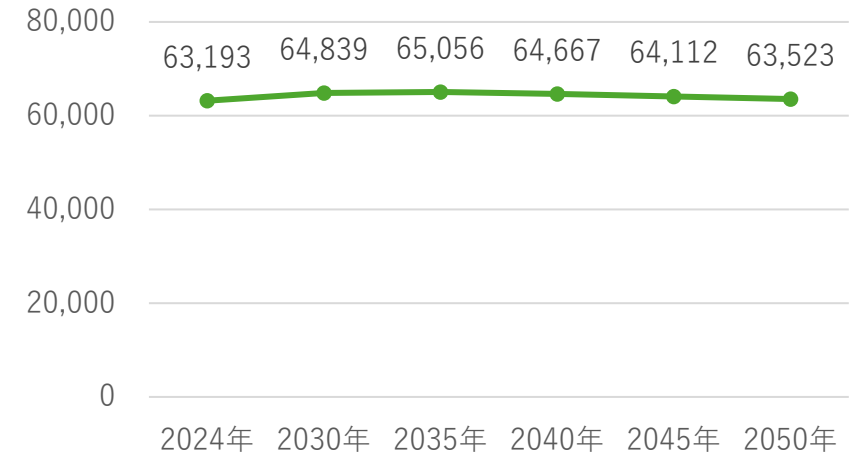


山城北

外来件数:レセプト件/月



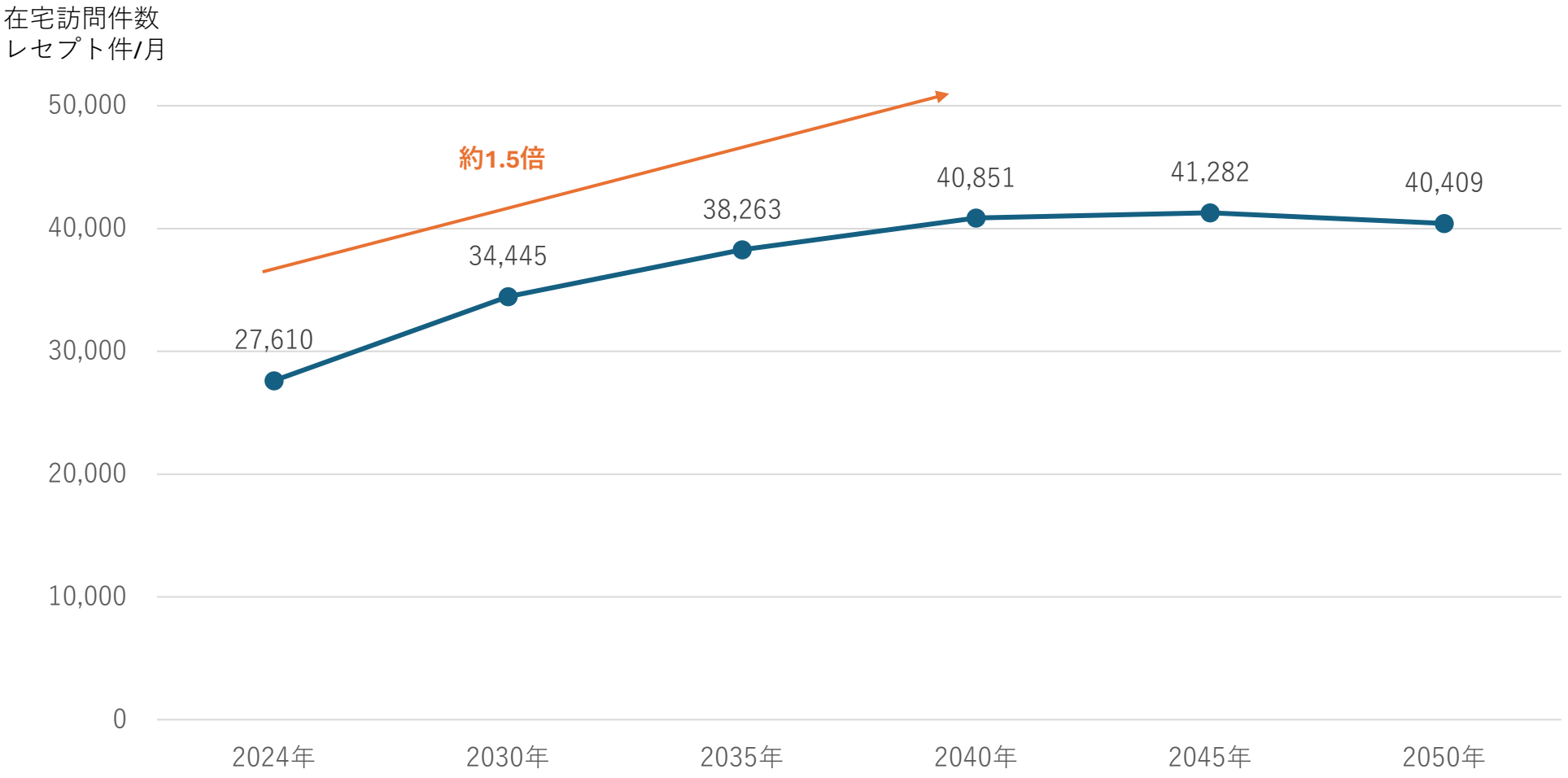
山城南



※　2024年はNDBから集計したレセプト件数。
2030～2050年は将来推計人口や2024年度の受療率から
算出されたレセプト件数。

出典：医療需要推計ツール

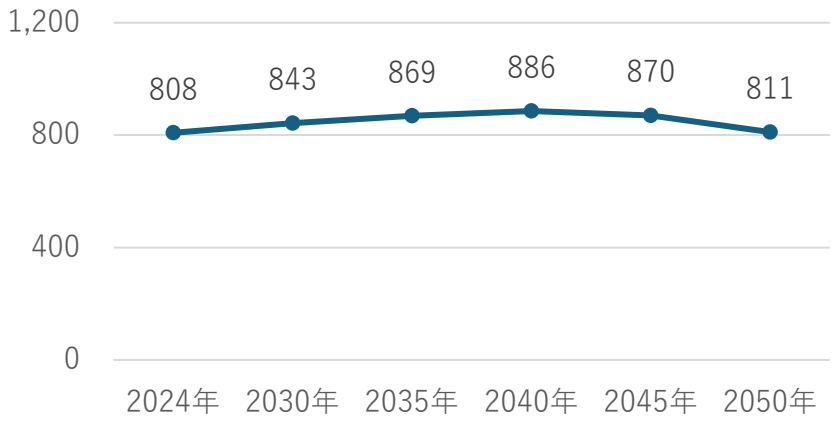
在宅医療需要の推計（京都府）



※　2024年はNDBから集計したレセプト件数。
2030～2050年は将来推計人口や2024年度の受療率から算出したレセプト件数。

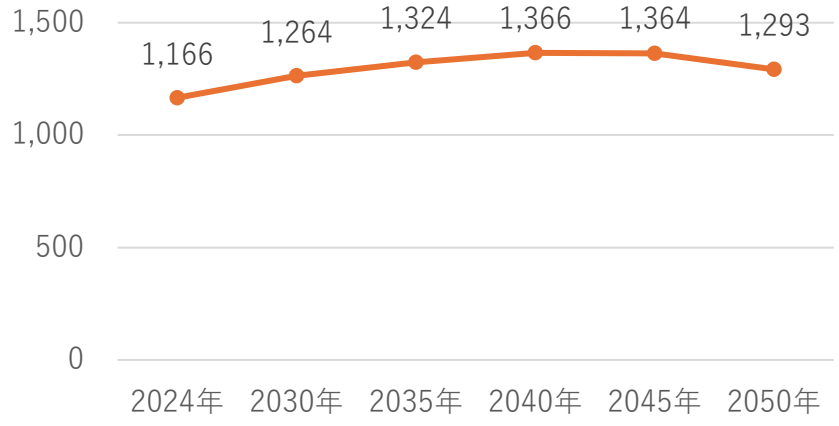
在宅医療需要（現在の構想区域①）

丹後

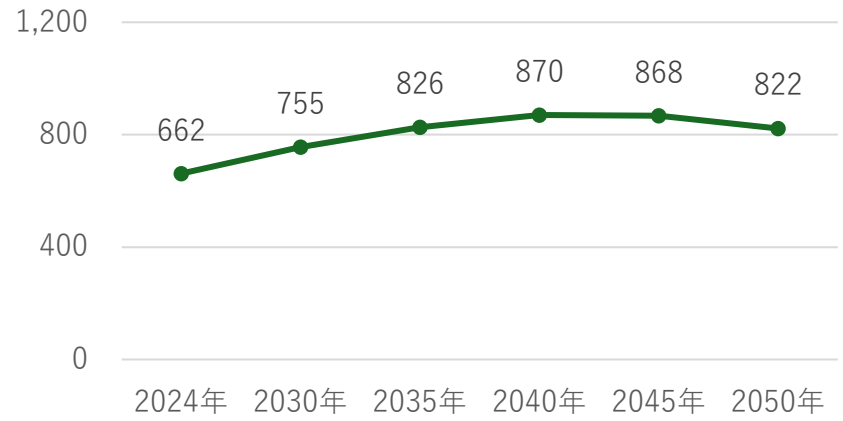


中丹

在宅訪問件数:レセプト件/月



南丹

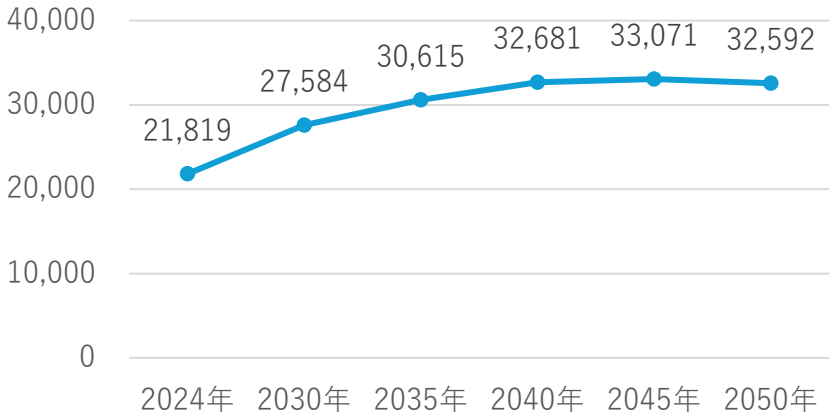


※　2024年はNDBから集計したレセプト件数。
2030～2050年は将来推計人口や2024年度の受療率から算出したレセプト件数。

出典：医療需要推計ツール

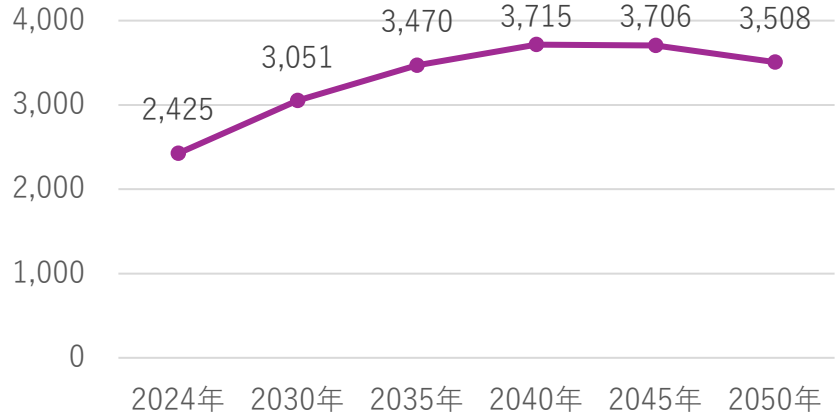
在宅医療需要（現在の構想区域②）

京都・乙訓

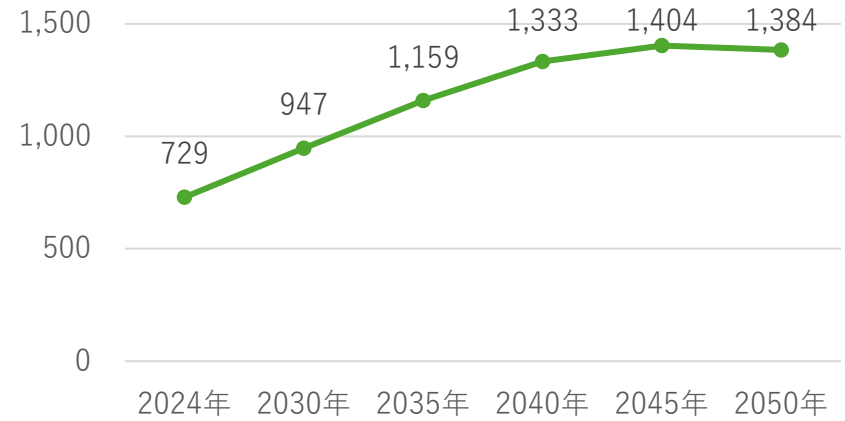


山城北

在宅訪問件数:レセプト件/月



山城南



※　2024年はNDBから集計したレセプト件数。
2030～2050年は将来推計人口や2024年度の受療率から算出したレセプト件数。

出典：医療需要推計ツール